

シリーズ 拝啓、組合員さんへ
～みずきょうの各部署から～

感染防止対策室

日々アンテナ高く、 最適な感染管理を発信

当院には、感染管理業務を中心とした部署として「感染防止対策室」があります。感染に関する情報を元に対策を検討し、院内全体に広報をしています。常時その部署で業務しているのは専従看護師1名ですが、看護師以外に兼務として、感染対策に関する有資格者等の医師・薬剤師・臨床検査技師・事務が配置されており、チームで定期的に感染防止対策室に集まり、カンファレンスや院内感染防止に関する対策を検討・院内ラウンドを実施しています。

年間活動として、院内だけでなく地域の連携病院と共同したカンファレンスの開催や、他病院への訪問活動も実施しています。今後も、院内・地域で少しでもお役に立てるように日々活動をしていきたいと思えます。

(感染防止対策室 池上鮎美)



感染防止対策メンバーによる会議のようす



青いシートがスライディングシート

外来看護
1科・2科

スノーリフトケア勉強会

このシートは安全で便利!

実は介護職、看護職の80%の方が腰痛で悩んでいると言われている。その腰痛の根本対策として、自力で持ち上げない工夫を施して、介護や看護ケアを提供しようというものがノーリフトケアになりま

使つての移動方法を勉強しました。ベッドに寝た状態の身体の下に、シートを敷き込み、上下左右に滑らせることで、引きずったり、持ち上げたりせずに、介助者の負担なくベッド上を移動させることができました。

今後も、双方にとって安全なケアになるようしっかりと学んでいきたいと思えます。

(看護1科 清水真由美)

水島協同病院は差額ベッド料はいただいておりません

こころひとつに ~城北病院へ医療支援~



左から3人目が支援に向かった看護師

能登半島地震の被災地支援を行っている、石川民医連城北病院へ災害支援ナース1名が支援に向かうとともに、当院スタッフからの応援メッセージを届けました。(看護部)



事前アンケートの結果を興味深く見る参加者たち

昨年9月、水島支所にて「水島地域福祉施設・医療機関交流会」が開催され、20施設、9医療機関、2行政が参加しました。「水島地域連携ネットワーク」参加医療機関として、当院から八谷ソーシヤルワーカー(医療福祉相談室)、植松(入退院支援室看護師)の2名で参加させていただきました。

今回のテーマは「コロナ感染症対策について」で、水島保健推進室の保健師の方より、「新型コロナウィルス感染症の動向について」という講演名で、5類移行後の4回にわたる流行期の経過など、新型コロナの現状についての発表がありました。

講演後は、事前アンケートを基にグループワークを行いました。それぞれの福祉施設や医療機関で行われている感染症対策など意見交換を行いました。各グループとも予定時間を超過するほどボリュームのある意見交換ができ、施設の特徴や特色を踏まえた内容でとても勉強になり、これからの退院支援に役立てていける貴重な経験ができました。(入退院支援室 植松景子)

水島地域福祉施設・医療機関交流会へ参加

当院は水島地域連携ネットワーク参加医療機関です!